平成 26 年度の法人の経営状況 (総括表)

1. 法人単位の資金収支の状況

1	- 法人単位の資金収支の状況	
	項目	金額(千円)
	(1)事業活動資金収支差額	1 6,539
	①事業活動収入	111,104
	・介護報酬等の公費(※)	110,054
	•利用者負担金(※)	
	•その他収入	1,053
	②事業活動支出	127,647
	•人件費支出	77,412
	•事業費支出	11,771
	•利用者負担軽減額	
	・その他支出	132
	(2)施設整備等資金収支差額	▲ 65,054
	①施設整備等収入	96,071
	・施設整備補助金等の公費	56,071
	・その他収入	40,000
	②施設整備等支出	161,125
	(3)その他の活動資金収支差額	68,964
	①その他の活動収入	70,796
	②その他の活動支出	1,831
	当期末資金収支差額	▲ 12,629
	前期末支払資金残高	24,690
	当期末支払資金残高	12,060
	(※) 医歯重要収入公太除/ (社会短址法)	ᆝᆇᄉᆗ甘

- (※)医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)
- (※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

2. 法人単位の事業活動の状況

_	<u> </u>	
	項目	金額(千円)
	(1)サービス活動増減差額	▲ 19,586
	①サービス活動収益	109,719
	②サービス活動費用	129,305
	減価償却費	2,191
	国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 1,075
	その他サービス活動費用	0
	(2)サービス活動外増減差額	1,141
	①サービス活動外収益	1,388
	②サービス活動外費用	247
	(3)特別増減差額	41,446
	①特別収益	56,403
	②特別費用	14,957
	当期活動増減差額	23,000
	前期繰越活動増減差額	31,199
	当期末繰越活動増減差額	54,200
	基本金取崩額	0
	その他の積立金取崩額	70,000
	その他の積立金積立額	0
	次期繰越活動増減差額	124,200
	(\\\ 農粉加田の即は云今卦が_をしたヽ	・レチ セ 川 ⁄田 ヱ

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3. 法人単位の資産等の状況

, 因八千世00复注于07次元	
項目	金額(千円)
(1)資産の部	
①流動資産	15,555
②固定資産	805,819
(2)負債の部	
①流動負債	43,495
②固定負債	10,164
(3)純資産の部	767,715
減価償却累計額	24,307
	1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

4. 積立金の状況

貸借対照表上の 積立金の勘定科	積立目的	本年度末時 点の積立金		惧 丛 日 标 银	施設整		投整備の場合
目	(百 H)	額(千円)	無	(千円)	整備事由	整備時期	整備対象施設名
人件費積立	職員の安定雇用	28,000	0	28,000			

5. 関連当事者との取引の内容

_	M2-11-1-11	****											
			資 名称 住所 額(円	資産総	資産総 額(千 円) 事業の内容 又は職業	: 議決権の 所有割合	関係内容			取引金		期末残高(千円)	高(千
ı	種類	法人等の名称		額(千 円)			役員等の兼務等	事業上の関 係	取引の内容	額(千 円)	科目		
Ī													
I													

6. 地域の福祉ニーズへの対応状況

事業概要	実施の有	無事業開始年度	本年度支出額(千円)
1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免			
2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施			
3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施			
4 災害時における各種支援活動の実施			
5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施			
6 他法人との連携による人材育成事業			
7 その他 ()		

⁽注)「本年度支出額」については、当該事業に対する費用として、明確に算定出来る場合に限り記載しており、明確に算定出来ない場合は「一」を記載している。